

講義名	基礎技能C(自然科学・人文科学)		
科目区分	教養基礎		
担当教員	上田 真由美		
開講期・曜日・時限	前期 水曜日 4時限	授業形態	
履修開始年次	1年生	単位数	2
		備考	

主題と概要			
<p>公務員試験における教養科目の一般知識分野である自然科学と人文科学を基礎から無駄なく実戦レベルまでレベルアップすることを目標とする。自然科学における物理、化学、生物、地学や人文科学における日本史、世界史、地理、文芸・思想に関する頻出問題を解説をすることで、近年の公務員試験の傾向を把握する。小テストを適宜実施することで、知識の定着を図る。また、公務員の職種や試験制度、今後の学習方法について学ぶ。</p>			

到達目標			
<p>公務員試験で出題される自然科学と人文科学の基礎知識を「正確」に理解し、公務員試験の出題傾向を理解する。</p>			

提出課題			
<p>毎授業時に提出課題あり。</p>			

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバック			
<p>課題提出後、講評・解説を行う。</p>			

評価の基準			
<p>授業内テスト、提出課題を合わせて総合的に評価する。</p>			

履修にあたっての注意・助言他			
<p>試験期間に試験は行わず、成績は授業期間内で全て評価される。毎回出席すること。受講態度が悪い場合には、減点する。事前課題有り。</p>			

教科書				
大卒程度 警察官・消防官 新スーパー過去問ゼミ 自然科学 [改訂第2 資格試験研究会 編 版]	実務教育出版	1,430円	9784788935358	
大卒程度 警察官・消防官 新スーパー過去問ゼミ 人文科学 [改訂第2 資格試験研究会 編 版]	実務教育出版	1,430円	9784788935341	

プリント資料及び参考文献				
<p>必要に応じて資料を適宜配布する。</p>				

授業計画				
第1回	物理 1：力のつりあい・物体の運動・公務員ガイダンス			
第2回	物理 2：電気・原子物理その他			
第3回	化学：主要項目ピックアップ			
第4回	生物 1：生態系の反応・動植物			
第5回	生物 2：遺伝・環境問題			
第6回	地学 1：地球の大気と環境			
第7回	地学 2：気候の変化・太陽系と宇宙			
第8回	日本史：古代と中世について概論			
第9回	日本史：近世と近代・現代について概論			
第10回	世界史：西洋古代、中世、近代について概論			
第11回	世界史：西洋現代、東洋史について概論			
第12回	地理：地形・気候、農業・漁業・鉱業について概論			
第13回	地理：各国地誌、人口・民族・環境問題について概論			
第14回	文学・思想：西洋思想・東洋思想、文学について概論			
第15回	国語：主要項目ピックアップ			

授業形態(アクティブ・ラーニング)				
	A：PBL(課題解決型学習)			
	I：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)			
	U：ディスカッション、ディベート			
	E：グループワーク			
	O：プレゼンテーション			
	C：実習、フィールドワーク			

準備学修(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間				
<p>予習：それぞれの回の実施内容(全体把握)を30分程度予習すること。 復習：講義内で実施した範囲の問題演習を繰り返し、3回以上は解くこと。</p>				

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述				
<p></p>				

実務経験の有無及び活用				
<p></p>				

備考				
<p>小テスト(5問)を第3回、6回、9回、12回、15回に実施する。</p>				